



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月12日

上場会社名 株式会社ジーテクト 上場取引所 東

コード番号 5970 URL <https://www.g-tekt.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 社長執行役員 (氏名) 高尾 直宏

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 事業管理本部長 (氏名) 馬場 猛 TEL 048-646-3400

配当支払開始予定日 一

決算補足説明資料作成の有無: 有

決算説明会開催の有無: 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
2026年3月期第3四半期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	234,376	△8.0	7,442	△32.1	9,584	△22.4	6,289	△29.5
2025年3月期第3四半期	254,633	△2.1	10,953	△7.6	12,344	△8.1	8,919	△8.1

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 21,584百万円 (47.1%) 2025年3月期第3四半期 14,672百万円 (△23.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2026年3月期第3四半期	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	146.93	—
2026年3月期第3四半期	207.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年3月期第3四半期	百万円	百万円	%
2025年3月期	359,633	229,628	59.5
2026年3月期	321,386	212,357	61.6

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 214,032百万円 2025年3月期 197,995百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	37.00	—	50.00	87.00
2026年3月期(予想)	—	45.00	—	45.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

新規 一社 (社名) 一、除外 一社 (社名) 一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | ：無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | ：無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | ：無 |
| ④ 修正再表示 | ：無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期 3Q	43,931,260株	2025年3月期	43,931,260株
② 期末自己株式数	2026年3月期 3Q	1,118,673株	2025年3月期	1,131,588株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期 3Q	42,806,614株	2025年3月期 3Q	43,052,076株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

・決算補足説明資料については、当社IR情報サイト（URL <https://www.g-tekt.jp/ir/index.html>）を併せてご参照ください。

＜決算説明資料の入手方法について＞

当社は、2026年2月17日に機関投資家・証券アナリスト向け決算説明会を開催する予定です。この決算説明会で使用する資料については、本日、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(会計方針の変更に関する注記)	9
(会計上の見積りの変更に関する注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	9
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における世界経済については、全体として概ね堅調に推移し、米国関税措置による混乱についても、米国と各国の間で一定の合意形成が進んだものの、世界的な労務費や物価の上昇、為替変動影響等、引き続き先行き不透明な状況です。

自動車業界においては、BEV（バッテリーEV）のみならず多様な選択肢が見直され、ハイブリッド車とBEVがその主導的役割を果たしています。完成車メーカーにおいても、ハイブリッド車の継続生産と並行してBEV開発を継続し、本格量産の準備段階へ移行しています。一方、中国完成車メーカーは自国内での販売比率を伸張させるだけでなく、東南アジア市場においても存在感を高めており、日系メーカーへの影響が見られます。

このような環境において、当第3四半期連結累計期間における業績は、北米セグメントにおける半導体不足による減産、欧州セグメントにおける取引先に対するサイバー攻撃による生産停止、南米セグメントにおける自然災害に伴う取引先工場の被災による生産停止のほか、その他のセグメントにおける減産、金型・設備や試作等の車種開発売上の減少、為替変動の影響もあって、売上高は234,376百万円（前年同期比8.0%減）となりました。営業利益は、減収による影響やインフレによる労務費の高騰等により、7,442百万円（前年同期比32.1%減）となりました。営業利益の減益に伴い、経常利益は9,584百万円（前年同期比22.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は6,289百万円（前年同期比29.5%減）と減益となりました。

報告セグメントごとの業績は次のとおりであります。

① 日本

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	52,918	50,705	△2,213	△4.2%
営業利益	4,932	3,867	△1,065	△21.6%

前期との主な増減要因

売上高 得意先の生産台数の減少に加え、試作等の車種開発売上も減少し、減収となりました。

営業利益 減産影響や車種開発売上の減少に加え、新工場の稼働が段階的に進行しているため償却費が先行し、減益となりました。

② 北米

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	92,533	84,958	△7,574	△8.2%
営業利益	2,066	1,929	△137	△6.6%

前期との主な増減要因

売上高 金型等の車種開発売上が増加したものの、主要得意先の生産台数が減少し、為替影響も重なって減収となりました。

営業利益 生産効率の改善等による労務費の抑制及び諸経費の削減等があったものの、減産影響が大きく減益となりました。

(3) 欧州

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	27,250	25,358	△1,892	△6.9%
営業利益	1,582	949	△632	△40.0%

前期との主な増減要因

売上高 主要得意先の生産台数減少に加え、金型等の車種開発売上も減少し、減収となりました。

営業利益 減産影響に加え、労務費の高騰もあり減益となりました。

(4) アジア

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	30,045	28,932	△1,113	△3.7%
営業利益	1,514	858	△655	△43.3%

前期との主な増減要因

売上高 金型・試作等の車種開発売上が増加したものの、主要得意先の減産により減収となりました。

営業利益 減産影響に加え、労務費の高騰もあり減益となりました。

(5) 中国

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	44,368	41,128	△3,239	△7.3%
営業損失 (△)	△245	△366	△120	—

前期との主な増減要因

売上高 主要得意先の生産台数の減少により減収となりました。

営業利益 減産に伴う労務費の抑制や諸経費の削減があったものの、減産による影響が大きく、営業損失が拡大しました。

(6) 南米

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	13,883	12,944	△939	△6.8%
営業利益	971	604	△367	△37.8%

前期との主な増減要因

売上高 得意先の生産減少に加え、金型等の車種開発売上も減少し、減収となりました。

営業利益 減産影響に加え、労務費の高騰もあり減益となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末より38,246百万円増加し、359,633百万円となりました。これは主に、建設仮勘定及び仕掛品の増加によるものです。

負債合計は、前連結会計年度末より20,976百万円増加し、130,005百万円となりました。これは主に、短期借入金及び未払金の増加によるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末より17,270百万円増加し、229,628百万円となりました。これは主に、為替換算調整勘定の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の通期連結業績予想につきましては、2025年11月13日発表の予想値から変更していません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流动資産		
現金及び預金	43,002	46,647
受取手形及び売掛金	48,187	45,018
製品	2,044	2,274
仕掛品	34,724	43,480
原材料	4,385	4,575
貯蔵品	1,913	2,098
その他	7,157	7,034
流动資産合計	141,416	151,128
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	128,999	138,617
減価償却累計額	△54,965	△60,420
建物及び構築物（純額）	74,034	78,197
機械装置及び運搬具	211,941	228,554
減価償却累計額	△163,733	△177,889
機械装置及び運搬具（純額）	48,207	50,664
工具、器具及び備品	156,189	163,287
減価償却累計額	△145,012	△153,699
工具、器具及び備品（純額）	11,176	9,588
土地	16,250	16,864
建設仮勘定	16,208	36,535
有形固定資産合計	165,877	191,850
無形固定資産	1,303	1,805
投資その他の資産		
投資有価証券	10,986	12,148
退職給付に係る資産	1,081	1,101
その他	721	1,598
投資その他の資産合計	12,789	14,848
固定資産合計	179,970	208,505
資産合計	321,386	359,633

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	32,395	28,141
短期借入金	19,605	29,992
1年内返済予定の長期借入金	7,883	7,184
未払金	7,691	13,369
未払法人税等	2,325	2,119
賞与引当金	1,642	813
その他	5,831	14,652
流動負債合計	77,375	96,274
固定負債		
長期借入金	21,935	23,176
退職給付に係る負債	1,251	1,491
役員株式給付引当金	517	565
その他	7,949	8,496
固定負債合計	31,654	33,731
負債合計	109,029	130,005
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,656	4,656
資本剰余金	23,622	23,622
利益剰余金	131,508	133,676
自己株式	△1,975	△1,953
株主資本合計	157,811	160,001
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,596	2,141
繰延ヘッジ損益	—	△102
為替換算調整勘定	37,846	51,407
退職給付に係る調整累計額	740	583
その他の包括利益累計額合計	40,183	54,030
非支配株主持分	14,361	15,595
純資産合計	212,357	229,628
負債純資産合計	321,386	359,633

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	254,633	234,376
売上原価	230,612	213,268
売上総利益	24,020	21,107
販売費及び一般管理費	13,066	13,665
営業利益	10,953	7,442
営業外収益		
受取利息	708	700
受取配当金	277	257
為替差益	279	685
持分法による投資利益	317	469
助成金収入	19	595
その他	322	420
営業外収益合計	1,925	3,127
営業外費用		
支払利息	472	904
その他	62	80
営業外費用合計	535	985
経常利益	12,344	9,584
特別利益		
固定資産売却益	86	121
投資有価証券売却益	646	0
特別利益合計	733	121
特別損失		
固定資産売却損	20	29
固定資産除却損	327	77
災害による損失	—	84
早期割増退職金	344	288
特別損失合計	691	480
税金等調整前四半期純利益	12,385	9,225
法人税等	3,363	2,998
四半期純利益	9,021	6,227
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	102	△62
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,919	6,289

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	9,021	6,227
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,250	544
繰延ヘッジ損益	—	△102
為替換算調整勘定	6,759	14,794
退職給付に係る調整額	△128	△156
持分法適用会社に対する持分相当額	270	277
その他の包括利益合計	5,650	15,357
四半期包括利益	14,672	21,584
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	13,682	20,136
非支配株主に係る四半期包括利益	990	1,448

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						合計
	日本	北米	欧州	アジア	中国	南米	
売上高							
外部顧客への売上高	47,434	92,118	27,005	30,029	44,162	13,883	254,633
セグメント間の内部売上高又は振替高	5,484	414	244	16	205	—	6,366
計	52,918	92,533	27,250	30,045	44,368	13,883	260,999
セグメント利益又は損失 (△)	4,932	2,066	1,582	1,514	△245	971	10,821

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	10,821
セグメント間取引消去等	132
四半期連結損益計算書の営業利益	10,953

II 当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						合計
	日本	北米	欧州	アジア	中国	南米	
売上高							
外部顧客への売上高	41,949	84,647	25,086	28,771	40,976	12,944	234,376
セグメント間の内部売上高又は振替高	8,755	310	271	161	152	—	9,651
計	50,705	84,958	25,358	28,932	41,128	12,944	244,027
セグメント利益又は損失(△)	3,867	1,929	949	858	△366	604	7,841

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	7,841
セグメント間取引消去等	△399
四半期連結損益計算書の営業利益	7,442

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費 14,516百万円	14,088百万円